

## 〈庭の草〉

庭に早春の草花が咲き始めた。オオイヌノフグリ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、タネツケバナ、キュウリグサ、ハコベたちだ。うかうかしていると背丈の高い草に埋もれてしまうので今のウチに花を咲かせタネを残そうという戦略だ。この時期はまだ遠慮がちで葉もロゼッタ状のものが多く、気温の上昇と共にあつと言う間に手が付けられなくなってしまう。寒風の中、健気に花を咲かせる小さな草に同情しているととんでもないことになってしまう。心を鬼にして対処しないと・・・。“雑草”と一くりにされてしまう花たちだが、受け止め方は人それぞれ。春の訪れを告げてくれる花たちに感謝しつつ、見苦しくない程度に代表数株のみ残っていただこう。

